

令和6年 6月14日

各教育関係施設
各青少年教育関係団体 御中

山口・地域ぐるみで体験の風をおこそう運動実行委員会

**令和6年度「子どもゆめ基金説明会」の開催及び「体験の風をおこそう推進月間」
事業への参加・広報について（依頼）**

時下 ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
本実行委員会の運営に際しましては種々ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、国立山口徳地青少年自然の家を所管する国立青少年教育振興機構は、関係団体等と連携し、子供の体験の機会を増やすことや、子供の成長にとって体験が重要であることの普及啓発を目的にした「体験の風をおこそう」運動を推進しています。

国立山口徳地青少年自然の家においても関係団体等の協力を得て、「山口・地域ぐるみで体験の風をおこそう運動実行委員会」を設置し、様々な事業を展開しています

この度、この事業の一環として「子どもゆめ基金説明会」を開催いたします。
より多くの関係団体に本制度を知っていただくために、別紙チラシのとおり説明会を開催します。関係団体への広報についてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、併せて「体験の風をおこそう推進月間」事業への参加・広報についてもお願い申し上げます。

関係する文書を同封いたしますので、関係団体等に本取り組みをご紹介いただけると大変幸甚に存じます。

なお、本件につきましては、教育委員会、社会福祉協議会、市民活動担当課、公民館、図書館、青少年教育施設、社会福祉協議会等に依頼をしていることを申し添えいたします。

以上、書面にて誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

企画運営：山口・地域ぐるみで体験の風をおこそう運動実行委員会

主 催：国立山口徳地青少年自然の家 東島（ひがしじま）

〒747-0342 山口県山口市徳地船路 668 TEL:0835-56-0113 FAX:0835-56-0130

令和6年度 山口・地域ぐるみで体験の風をおこそう運動推進事業

子どもゆめ基金説明会

開催要項

1. 趣 旨 子どもたちの体験活動や読書活動を助成する「子どもゆめ基金」の仕組み等を広く周知する説明会を開催することで、同基金への申請団体を増やし、子どもの体験活動の機会を山口県域で拡充する。

2. 主 催 国立山口徳地青少年自然の家
(企画 運営) 山口・地域ぐるみで体験の風をおこそう運動実行委員会

3. 会 場 防府市地域協働支援センター 研修室1
(防府市栄町一丁目5番1号 笑顔満開通り ルルサス防府2階)

4. 日 時 令和6年9月1日(日) 13:30~16:00 ※参加費無料

5. 対 象 青少年教育に関する活動を行う民間団体や実行委員会組織
(法人格を有さないグループやサークルなども対象)

6. 日 程

時程	内容
13:00~13:30	受付
13:30~14:30	①開会の挨拶 ②講師紹介 ③制度の説明 ④質疑、応答
14:30~	個別相談

7. 申込方法 (1) 原則、web 申込フォームより申込み
(2) FAX または郵送により申込み((1) での申込みが困難な場合)
※参加団体数の把握のため、事前予約をお願いいたします。

8. 申込期間 6月25日(火)10時 ~ 8月25日(日)17時締切
※締切後に参加を希望される場合は、お問い合わせください。

9. 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。ご承諾いただけない場合は事前に事業担当者へご相談ください。

企画 運営: 山口・地域ぐるみで体験の風をおこそう運動実行委員会

主 催: 国立山口徳地青少年自然の家 東島(ひがしじま)

〒747-0342 山口県山口市徳地船路668 TEL 0835-56-0113 FAX 0835-56-0130

令和6年度「体験の風をおこそう」運動推進事業及び「子ども体験遊びリンピック」事業
実施要項

「体験の風をおこそう」運動推進委員会では、子供たちの健やかな成長にとって体験がいかに重要であるかを広く家庭や社会に伝え、社会全体で体験活動を推進する機運を高める「体験の風をおこそう」運動を青少年教育団体等と連携して進めています。

	「体験の風をおこそう」運動推進事業	「子ども体験遊びリンピック」事業
概要	運動の趣旨に賛同し、以下期間内に実施する既存の事業、もしくは新規に企画する事業。	「体験の風をおこそう」運動推進事業として（もしくはその一部として）、「競技性のある体験活動」を実施する事業。
期間	令和6年度中に本番を迎える事業	
登録締切	物品発送を希望する場合は 事業実施日1ヶ月前までにご登録ください。	
登録方法	<p style="text-align: right;">https://taikennokaze.jp/register</p> <p>①登録フォームからイベントを登録 当日～概ね3日以内に体験の風ナビゲーションに掲載されます。 ②チラシなど広報物の事業名に冠として記載 例：「体験の風をおこそう」運動推進事業 ○○○○○○○○大会</p>	
場所	実施を希望する各団体・施設等が予定する会場	
対象	特になし	幼児、小学生、中学生、親子（保護者）等を想定
提供物品	<p>①「体験の風をおこそう」のぼり旗（3色1セット） 【送付数】1セット／1事業</p>	<p>①オリジナルメダル（金・銀・銅 3色1セット） 【送付数】1セット／1種目 （上限6種目まで） ②オリジナル賞状 【送付数】3枚／1種目（予備あり） ③「子ども体験遊びリンピック」のぼり旗 【送付数】1枚／1事業</p> <p>松本零士先生デザインによる賞状及び金・銀・銅メダル</p> <p>※のぼり旗のポールは各団体で準備が必要です。</p>
実施報告	不要	WEB 専用フォームから報告

【お問い合わせ】

「体験の風をおこそう」運動推進委員会 事務局（国立青少年教育振興機構 教育事業部 事業企画課）
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 taikennokaze@niye.go.jp

「体験の風をおこそう」WEBサイトを活用しよう！

<https://taikennokaze.jp/>



「体験の風をおこそう」運動推進事業、「子ども体験遊びリンピック」事業の登録には、WEBフォームの活用がオススメです！

団体情報の入力は1回でOK！

「体験の風をおこそう」WEBサイトにアクセスしていただき、新規団体登録から団体や担当者の情報を入力していただくと、団体登録が完了。以降、団体登録情報を入力することなく、事業登録が可能です。

また、WEBフォームから登録いただいた団体情報は、次年度にも引き継がれます。

昨年度登録事業情報をコピーできます！

昨年度、WEB登録をした事業は、情報を引き継ぎ、今年度事業としてコピーをすることができます。

「体験の風をおこそう」WEBサイトにアクセス

▼
登録団体専用ページをクリック

▼
事業（イベント）一覧をクリック

▼
「複製」ボタンで昨年度事業の情報をコピー

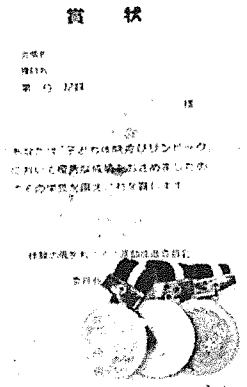
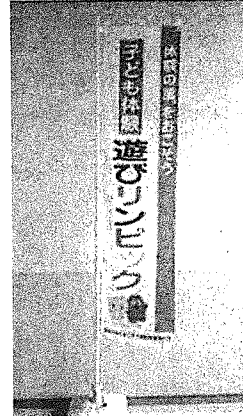
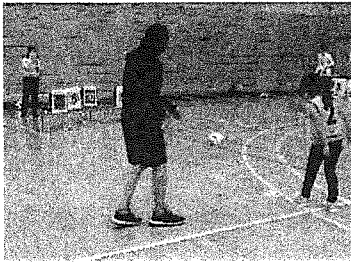
「体験の風をおこそう」WEBサイト内 団体登録画面

「体験の風をおこそう」WEBサイト内 事業登録画面

「子ども体験遊びリンピック」を企画しよう！

運動の趣旨に沿って企画された「競技性のある体験活動」であれば、既存事業・新規事業に関わらず、どのような活動でも「子ども体験遊びリンピック」として通年を通して登録することができます。ぜひ各団体で、楽しい競技種目を企画してください。

希望いただいた団体には、松本零士先生デザインによる賞状及び金・銀・銅メダル（1事業あたり6種目分まで）、オリジナルのぼり旗をお送りします。（土台、ポールはなし）



「子ども体験遊びリンピック」競技種目例

区分	種目名	種目の概要	準備する物品例
幼児	キャタピラレース	輪状にしたダンボールの中に入りハイハイの状態が進み、その速さを競う。	ダンボール、テープ
	スリッパ飛ばし	スタートラインから片足に履いたスリッパを飛ばして、距離を競う。	スリッパ、巻尺
小学生 低学年	カード集め ジャンケン	別の参加者とジャンケンをして、勝ったら相手からカードを1枚もらう。一定の時間がきた時の、カードの枚数を競う。	カード
	ブック ウォーキング	頭の上に本を乗せて歩き、決められた距離を本を落とさずに歩いた、その速さを競う。	本、ストップウォッチ
小学生 高学年	魔法のじゅうたん	離れたゴール枠内に、うちわの風だけを使い紙を選び、その速さを競う。	うちわ、紙、テープ
	足踏みリンピック	腰に万歩計をつけ、その場で足踏みをし、一定時間内の歩数を競う。	万歩計
中学生	ピンポン球移し	スプーンを使い、一定時間内にペットボトルの先にいくつ乗せられるかを競う。	ピンポン球、スプーン、ペットボトル
	長さドンピシャ	紙に何も使わず10cmの線を20回書き、9～11cmの間の線の数を競う。	紙、鉛筆（ペン）、定規
親子	親子びよんびよん	親（保護者）と子で縄跳びをする。一方が縄を持って回し、もう一方は向かい合って跳ぶ。連続して何回跳べたかを競う。	なわとび
	バドミントンラリー	親子でバドミントンをし、何回ラリーが続けられたかを競う。	ラケット、羽

体験の風をおこそう

今こそ 外遊び!

地域のイベント
登録募集中!



◎子ども会



◎青少年教育団体



◎企業



◎ガールスカウト



◎ボーイスカウト



◎幼稚園/保育園



◎図書館



◎公民館



◎小学校/中学校

◎NPO団体



国立青少年教育振興機構では、「体験の風をおこそう推進事業」として、子供たちが安心して参加できる事業を全国に発信しています。

ぜひ皆さんの地域で実施しているイベントや事業等をご登録いただき、全国の子供たちを笑顔にしましょう!

*登録についての詳細は裏面をご確認ください。

ホームページ閲覧数は、なんと約10万ページビュー!

ご登録いただくと

- ①「体験の風をおこそう」WEBサイトにてイベント情報を全国に発信します。
- ②ご登録いただいた団体には、のぼり旗等のグッズを配布します。

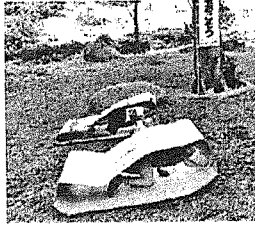
さらに!

競争性のあるイベントとして「子ども体験遊びリンピック」を実施すると、金銀銅メダル、賞状等をお送りしています。

遊びリンピックin沖縄

カーリング大会

キャタピラレース



メダルと賞状は松本零士先生のデザインです

賞状

あはれは「子ども体験遊びリンピック」において優秀な成績をおさめたことその実状を認めこれを賞します

賞状の裏面にこの賞状の裏面に
賞状の裏面にこの賞状の裏面に



National Institution For Youth Education
国立青少年教育振興機構

詳しくは裏面をご覧ください。

体験の風をおこそう
子ども体験遊びリンピック



令和6年度 山口・地域ぐるみで体験の風をおこそう運動推進事業

子どもゆめ基金説明会

参加団体募集中!!

未来を担う子どもたちに
大きな夢を

子どもの体験活動・読書活動への助成を行っています

期日：2024年9月1日（日）13:30～16:00

会場：防府市地域協働支援センター 研修室1

（防府市栄町一丁目5番1号 笑顔満開通り ルルサス防府2階）

内容：子どもゆめ基金の制度について

日程：

時間	内容
13:00～13:30	受付
13:30～14:30	子どもゆめ基金の制度について説明
14:30～16:00	個別相談（希望団体のみ）

申込方法 （1）原則、web 申込フォームより申込み

（2）FAXまたは郵送により申込み（web 申込フォームの利用が困難な場合）

申込締切 令和6年8月25日（日）17時締切

企画運営 山口・地域ぐるみで体験の風をおこそう運動実行委員会

主催 国立山口徳地青少年自然の家 担当：東島（ひがしじま）

〒747-0342 山口県山口市徳地船路 668

TEL：0835-56-0113 FAX：0835-56-0130



申込フォーム

子どもゆめ基金とは？

Q：子どもゆめ基金とはなんですか？

A：子どもの体験・読書活動等を応援することを目的に、様々な活動に必要な経費に対する資金（助成金）を援助しています。

【体験活動】

- 自然観察やキャンプ等の体験
- 科学実験教室等の科学体験
- おじいちゃん、おばあちゃんとの交流落語会
- 清掃、高齢者介護体験等の社会奉仕
- 大工さん一日体験

子どもを対象とする活動

【読書活動】

- 読み聞かせ会
- 朗読会
- ブックトーク



子どもを対象とする活動を支援する活動

【普及活動・指導者養成】

- 体験活動や読書活動に関するフォーラム等普及活動（基調講演・公開討論 など）
- 体験活動や読書活動の指導者やボランティアとして活動する方を養成する研修会（スキルアップを図る研修会 など）

Q：どんな団体が助成を受けられるのですか？

A：社団法人、財団法人、NPO法人、法人格を有しない地域のグループ・サークル等、青少年教育に関する活動を行う民間の団体

～実際に助成を受けている団体の例～

- ・〇〇実行委員会・〇〇連絡協議会・子ども会・児童養護施設・学童保育所・母子寡婦福祉会・母子会
- ・ボーイスカウト・ガールスカウト・大学のサークル・子育てサークル・読み聞かせ会・おはなし会 など

Q：学校の授業や行事の一環として行う活動は、助成の対象となりますか？

A：助成の対象となりません。子どもゆめ基金は「社会教育」の分野で行う活動が対象となります。

Q：他団体が行っている助成活動を参考にしたいのですが、紹介してもらえますか？

A：「子どもゆめ基金ガイド」を毎年作成し、申請の参考になる助成活動を紹介しています。

子どもゆめ基金ホームページからダウンロードすることができます。（<https://yumekikin.niye.go.jp/>）

国立山口徳地青少年自然の家 行

提出日： 月 日

「子どもゆめ基金説明会参加申込書」

所属	氏名 (説明会参加者)	
電話番号	説明会参加人数	()人
住所	(〒 -)	
個別相談希望 (☑を入れてください)	<input type="checkbox"/> 相談希望あり ・ <input type="checkbox"/> 相談希望なし	
相談内容 (具体的にお知らせください)		
<p>ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット（以下、「印刷物等」）に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物 並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。※ご承諾いただけない場合は事前に事業担当者へご相談ください。</p>		
<input type="checkbox"/> 承諾する <input type="checkbox"/> 承諾しない		

※複数ご参加の場合は、代表の方のみでかまいません。（参加人数の欄に総人数をご記入ください。）

FAX：0835-56-0130

※電話で着信をご確認ください。（0835-56-0113）